

シミュレーション技術フロンティアセミナー

みずほ情報総研(株)の科学技術計算分野での 大学・民間企業との共同研究開発事例の紹介

講師 新田仁氏・渡辺尚貴氏(みずほ情報総研株式会社 科学技術部)

日時 平成19年3月13日(火) PM4:30-5:30

会場 鳥取大学工学部3階応用数理工学科第2ゼミ室

みずほ情報総研株式会社では、みずほフィナンシャルグループのIT中核機関として、企業への業務基盤システムの導入、政府への環境エネルギー施策の調査立案、大学・研究機関への科学技術シミュレーションの開発提供などの情報技術を中心とした業務を幅広く行っています。

当社の科学技術部では、コンピュータプログラミングなどの情報技術と、物性物理、量子化学、生物物理、流体力学、構造力学などの専門知識を持った研究開発スタッフがさまざまな科学技術計算ソフトウェアを開発しています。

当社では大学・企業の研究開発者へのこれらソフトウェアソリューションの提供やコンサルティングはもとより、複数の大学・企業の研究開発者と連携して国の科学研究費に応募し、その助成を受けて新しい研究開発や事業展開を推進するなど、多方面から研究者を支援する活動を行っています。

本セミナーでは、当社の科学技術計算ソフトウェアや科学研究費によるプロジェクトなど、大学の先生・院生学生の研究活動を支援する当社の業務について紹介する予定です。

上記内容に関しまして、工学部3年生にも分かるよう、お話をいただきます。広く、ご参加いただくと幸いです。最新情報は、下記WebPageにてお知らせします。

また、セミナー終了後(予定5:40-6:00)、ポスター発表を交えた研究交流(自由討論)時間を用意しております。ポスター発表(予定):石井晃「動的モンテカルロ法を用いた無極性表面の結晶成長シミュレーション」、星健夫「産学連携シーズとしての超大規模量子力学シミュレーターエンジン」(共に、鳥取大学工学部応用数理工学科)。

紹介教官 : 星健夫(鳥取大学工学部応用数理工学科)

セミナー情報ページ : <http://www.damp.tottori-u.ac.jp/~hoshi/semi.html>